

住民ツィート

～ほろいわ仮設団地編～

どこの仮設でも「カビ」は悩みのタネ。談話室に来てくれた住民さんは、こんな対策をしているそうです。参考にしてみは？

カーテンのカビすごいよね



レースカーテンなんかはもう・・・洗濯してもとれないから、ハイターにつけてしまう。薄めないで原液のやつに。

それだと、すぐにボロボロになりそだども、ただ洗濯しただけでは取れないっけもんね。

うちではねえ、「湿気取りぞうさん」。流しの下にいとると、結構水が取れってば!!

たしかに、流しの下はカビ臭いがねえ(´・ω・`)んだがねえ～



ホーマックさ行けば、あつてば。やっぱりあれは、使ったほうが良い



これからは毎日、除湿機!! 押入れも全部あげだからやんねえば

支援員ニュース おじゃましまーす

小槌第5仮設団地 住民さんと一緒に作る「憩いの場」



支援員一同 「これからもよろしくおじゃましまーす!!」

今回は、小槌第5仮設(四季の郷団地)を紹介致します。ここには集会所があり、小槌西地区の拠点となっています。

近藤マネージャーは「決して、自分達(支援員)だけで集会所が成り立ってきたわけではない。住民さんがいての集会所」と語ってくれました。

毎日9時30分からのラジオ体操が終わると、そのまま集会所でお茶っこです。集会所内は様々な作品で飾られており、その中の折り紙に目をとめた住民さんから「やってみたい」というリクエストをいただき、一緒に物づくりもしています。

他にも、住民さんがもってきてくれた小物やお花、住民さんに教えてもらったブローチなどで飾られていくたびに、集会所が明るくなり、憩いの場になってきました。



(上) 住民さんから頂いた綺麗な椿 (下) 住民さんが書いた風景画

(上) みんなで作ったブローチ等 (下) にこにこ花壇のかわいい若芽

集会所の外に、「にこにこ花壇」をつくりました。ご支援でいただいた種を4月にまきました。ところが、なんの花なのか記載がなかったのです。種植えをしてから1ヶ月、5月に芽をだしました。どんなお花なのか咲いてからの、お楽しみとなっています。

にこにこ花壇つくりました!

Information

- 居酒屋風炊き出し
【日時】6月12日 15:30～18:30 【場所】大槌第7
【日時】6月19日 16:00～19:00 【場所】堤が丘団地
- ご飯とスープ炊き出し
【日時】6月13日 11:00～13:00 【場所】北田団地
【日時】6月20日 11:00～13:00 【場所】生井沢団地
- ノルディックウォーキング外歩き会とお茶っこの会
【日時】6月7日 13:30～15:00 【場所】小槌第8
- クレハ科学料理教室(要予約)
【日時】6月17日 10:00～13:00 【場所】大槌第8

- 【日時】6月27日 10:00～13:00 【場所】小槌第8
- 落語でガンバ(立川志らべさん・柳家花ん謝さん)
【日時】6月19日 9:00～10:00 【場所】吉里中団地
【日時】6月19日 10:30～11:30 【場所】浪板団地
- ふれあいサロン
【日時】6月7日 10:00～12:00 【場所】安渡第2・小槌第8・惣川団地
【日時】6月12日 10:00～12:00 【場所】小槌第16・大槌第8・堤が丘団地

※予定が変更となる可能性もございますので、ご了承下さい。

編集後記

GWもあっという間に過ぎ、もうすぐ梅雨の季節がやってきますね。私は、朝から雨だと気分が下がります。皆さんは、どうお過ごしですか? 5月に広報担当に仲間入りした藤原です。広報作成をするのは、初めてで不安でいっぱいですが、先輩方に教えて頂きながら、日々勉強する毎日です。

まずは、仮設の場所、地名等を覚えたいです。私は緊張しやすいですが、皆さんとのふれあいを大切に、取材等に取り組んでいきたいと思っております。頑張っていますので、よろしくお願い致します。

ご意見・ご感想は、こちらまで。
大槌町上町1-6/0193-41-2780
otschi.info@gmail.com

今月のスマイル

吉里吉里 野球スポーツ少年団



吉里小グラウンドに響き渡る声と、まぶしい笑顔たち!

今回、吉里吉里野球スポーツ少年団におじゃましました。ここには、小学2年生、6年生の計15名が所属しています。月曜日をオフとし週6日、一生懸命練習しています。練習を見に行くと、元気な声でランニングから始まりました。15名のメンバーのうち3名は女の子で、男の子に引

持ちが良い。小学生の力でもそんなに飛ぶものかと圧倒されました。6年生の子ども達に、お話を聞かせていただきました。1番

好きな練習メニューを聞いてみると「ノック! ボールが飛ばい来るから、良いところを見せれる!」「バッティングです。打って楽しいし、勝ちにいく練習だから」と満面の笑みで答えてくれました。低学年のうちから野球を始めた子が多く、野球暦は長いです。監督の芳賀さんは、「野球は団体競技なので、一人が上手でも勝てるわけじゃない。皆でカバー、フオローし合う事。うちのチームはレギュラーに必ず下級生が入る。上級生が下級生の面倒を見るというのは自然と身につくと思う」と言っていました。

6月の大会に向けて、練習にも力が入る監督さん、子ども達。県大会での活躍を期待しています。